

◆「滑り止めでも落ちる」人口減なのになぜ？受験生を襲った私立大学“難化”  
(AERAdot)

◆B判定でも不合格に…？「日東駒専」の難化が止まらないらしい  
(gendai.ismedia)

◆2018年は私大入試が異常に難しくなる、これだけの根拠 (DIAMOND online)

どれも受験生にとってはショッキングな見出しです。実際に今年2018年の入試は、西高の受験生にとって大変厳しいものでした。定員の厳格化、文部科学省の補助金カットという指導などいろいろな要素が重なって、このような厳しい入試になりました。この傾向は、3年生が受験する2019年入試も変わらず続くといわれています。

一方で、こんな記事も目につきました。

◆「47%の仕事が機械によって代替される」(PRESIDENT Online)

◆オックスフォード大学が認定 あと10年で「消える職業」「なくなる仕事」  
(gendai.ismedia)

人工知能やロボットによって、現在ある職業のおよそ半分が取って代わられると言われていています。みなさんが進学して専門知識を身につけて就職しても、その仕事がなくなり、食っていくことができない可能性があるというのです。

変化の大きい時代に突入した今、みなさんは将来どうするのか。

正解は私もわかりません。ただ、これからは時代の変化に対応して自分自身を絶えず変化させることができる力が求められると思います。

だれしもこだわりがあり、自分はこうありたい、これですっとやってきた、変えたくないというものがあるでしょう。しかし、それを捨て去り、変化していく勇気が求められるのです。

変化をするためには、基礎学力が必要なのは言うまでもありません。特に入門書や専門書を読んで内容を理解する読解力、自分の意見や個性を表現する発信力を身につけておかなければならないでしょう。

AI やロボットが仕事を取って代わる時代に生きていかなければならないのなら、それに対応できる力を身につけるしかありません。昔のような、有名大学を出て一流企業に就職すれば、一生困らないというライフスタイルは通用しなくなりました。

みなさんの進路選びが、単なる学校選びに終わるのではなく、一生の生き方を左右するスタートになると思って、しっかりと取り組んでください。

進路指導部では少しでもその手助けができればと思っています。

## Next 11 [ネクスト・イレブン]について

Next の意味には、「西高卒業後の次の進路」という意味と「第一に国公立大を目指す、その次に進学先として考える私立大学」という2つの意味があります。具体的には、関関同立・産近甲龍（関西大・関西学院大・同志社大・立命館大、京都産業大・近畿大・甲南大・龍谷大の8大学）に、大阪経済大・大阪工業大・関西外国語大を加えた、11大学を言います。

### 進路指導部とは

進路指導部は、進路ガイダンスや進路講演会の企画・運営、進路情報の提供、インターンシップ・就職指導など多岐にわたりますが、みなさんの進路実現のサポートをする部です。担当者は以下の通りです。

進路指導部長	T・S
就職・進学担当	I・A
進学・就職担当	H・J
進学・就職担当	R・T
進学・就職担当	J・A



### 合格体験記

次の文章は今春本校を卒業した第37回生が書いてくれた合格体験記からの抜粋です。今後の充実した学校生活を送るために、また進路実現するために参考にしてください。

#### 進学 同志社大学

どうやって合格までこぎつけたかということ、何事にも「継続」ということを意識したからだと思います。具体的に何を継続させたかということ、問題集や参考書はもちろんですが、一番重要で難しいのは気持ちを継続させることです。その気持ちは「自分はやれる、成長できる」という向上心です。この気持ちを持ち続けることが大事だと思います。

でも何でも毎日やり続けるということはとても難しく僕もとても苦労してしんどい時期もたくさんありました。僕はそんな時は自分のことを一番に応援してくれる人のことを考えてその人たちには「落ちた」と報告したくないという気持ちを原動力に頑張りました。

#### 「あすなろ」の名前の由来

人にはそれぞれに将来の夢や希望があります。「進路」とは、将来こんな生き方をしたい、こんな職業に就きたいという自分の将来像に向かって進むべき道のことです。自分の将来像を実現していく強い思いを、ヒノキ科の植物**あすなろ**の「明日はヒノキになろう」という名前の由来に託しています。